

タカサゴユリ

台湾原産のユリで、昭和の初め頃、観賞用に持ち込まれました。テッポウユリとよく似た花が咲き、種まき後半年ほどで開花する特性もあり、切花用に栽培されていました。

また、戦後テッポウユリと交配して花がより美しくなり、早く開花するシンテッポウが作り出されています。

花が美しいため、意図的に種がまかれ、あちらこちらで見られるようになりました。

テッポウユリに似ていますが、細長い葉がたくさんついていることで見分けられます。



タカサゴユリを確認したメッシュ

